

令和7年9月2日  
佐渡高等学校

### 第1回いじめ対策総点検

- 1 目的 いじめ対応の現状を把握し、組織体制の見直しや強化を図る。
- 2 日時 令和7年9月2日（火） 10:00～11:30
- 3 会場 佐渡高等学校 社会科教室
- 4 指導者 副参事 長津 綾子 様  
指導主事 中村 香央里 様
- 5 参加者 校長 川上 豪 (グループワークから)  
教頭 杉山 札  
教諭 源氏 篤史 (いじめ対策推進教員)  
(相川分校)  
教頭 信田 英樹  
教諭 島野 恵介 (いじめ対策推進教員)  
教諭 梅澤 秀一郎 (生徒指導主事)
- 6 日程
- | 時間          | 項目・内容           | 参加者                             |
|-------------|-----------------|---------------------------------|
| 10:00～10:30 | チェックシートに基づく書類点検 | 管理職、いじめ対策推進教員、<br>生徒指導主事        |
| 10:30～11:30 | 事例検討による研修       | 管理職、いじめ対策推進教員、<br>生徒指導主事、各学年の教員 |
- 7 資料  学校いじめ防止基本方針  
 自校版いじめ対応マニュアル  
 令和7年度学校いじめ対策推進計画書  
 いじめ総点検チェックシート（様式1・3）  
 いじめ対策組織の会議録
- 8 指導助言 いじめ対策の自校体制、学校いじめ防止基本方針、これまでの対応記録について、確認と指導を受けた。  
今後の対応記録には、家庭連絡時に保護者が事案をどのように受け止めたのかを具体的に記録として書き残すことと、当該事案に関する学校生活アンケートの写しを対応記録と一緒に綴じておくように指導があった。  
事例検討研修では、グループワークを通じて、本事例に関する様々な疑問点の洗い出しや、生徒の見取り、保護者との連携等について様々な角度から検討した。  
いじめ事案については、スピード感を持った対応が不可欠であることと保護者に対しては、丁寧な連携を常に心がけるよう指導があった。
- 9 校長より 本校では毎年、いじめ総点検のグループワークのテーマを活用して、校内研修を行っている。今年度も本事例を活用して、教職員のいじめ対応における、意識と対応力の向上に生かしていきたい。